日本建設機械化協会
J.C.M.A.

No. 142　　1961年12月号

目　次

建設機械化の発展のために……岩沢忠恭…1
「懇談会」
建設機械化の諸問題について……中部支部…2
道路維持工法と機械について……秋山次雄…10
スロープフォームの実績について……矢野和夫…14
アスファルトプラントの性能試験について……坪質／菊池三男…18
除雪機械の歩掛りについて……長尾満／渡辺和夫…25
フランス生活断片……野口四郎…28
工事現場の盲点（その4）
Ⅰ．デリックとウインチの問題点……斎藤二郎…32
Ⅱ．土木建設用ウインチの現状と将来……井田善博…34
Ⅲ．ウインチについて……竹内威久…36
Ⅳ．クレーンの現状……河合淳一…38
「新機種紹介」
Ⅰ．スクレープドーザについて……伊藤剛…40
Ⅱ．モータスクレーパ CAT. No. 631 (SeriesA) について……伊丹康夫…42
「技術部会報告」
Ⅰ．サービスメータについて……ディーゼル機関技術委員会／アワメータ時間小委員会…45
Ⅱ．シールについて……機素研究委員会／オイルシール専門委員会…47
「文献調査」
作業員の創意により生まれた側溝舗装々置……文献調査委員会…52
「支部便り」
中国四国支部第6回建設機械展示会……中国四国支部…53
九州支部第3回建設機械展示会……九州支部…54
ニューズ……（編集部）…55
行事一覧・編集後記……（神部・土屋）…56
「建設の機械化」誌，既刊目次一覧

◇表紙写真説明◇

英国フレデリックパーカー社製

パーカー〝スターミックス〟No. 39 アスファルトマカダムミキシングプラント

日本総代理店　大倉商事株式会社

パーカーアスファルトプラントは従来のアスファルトプラントの設計を大型化し，かつ完全なる移動式のものであり，次のような特性がある。

1. パーカーマスチックコントロールはニューマテック装置により重量秤量およびミキシングタイムの完全自動操作が可能である。また手動装置も取付けられており簡単に切換えることができる。
2. すぐれた品位を保つためシンクロミキシング装置により骨材とビチューメン材の混合を完全にする。
3. 間接加熱装置：熱交換油をバーナにより加熱し，二重配管を通じてビチューメン材を完全加熱保温する。
4. 油圧式組立装置により組立に要する時間および費用を大幅に節約する。

主　要　仕　様

混合能力：55～77 英トン/h	スクリーン：12 ft×3 ft 2段式　4網目
ミキサ容量：2,000 lbs	ドライヤ：24 ft long×6 ft dia